

平成 25 年第 4 回牧之原市議会 9 月定例会市長提出議案について

決算認定 7 件 補正予算 4 件 条例制定 1 件 条例改正 2 件
人事案件 1 件 その他 2 件 (合計 17 件)

諮問第 1 号 人権擁護委員の候補者の推薦について

< 市民課 >

人権擁護委員 1 名が平成 26 年 3 月 31 日で任期満了となるため、後任の候補者の推薦について、議会の意見を求めるものです。

認定第 1 号 平成 24 年度牧之原市一般会計歳入歳出決算の認定について

< 財政課 >

平成 24 年度牧之原市一般会計歳入歳出決算の認定を求めます。
歳入は 189 億 897 万 6,372 円、歳出は 176 億 5,454 万 7,728 円で、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた歳入歳出差引残額は 11 億 1,897 万 4,644 円となりました。

認定第 2 号 平成 24 年度牧之原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

< 国民健康保険課 >

平成 24 年度牧之原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めます。
歳入は 57 億 2,712 万 7,296 円、歳出は 52 億 3,369 万 3,307 円となり、歳入歳出差引残額は 4 億 9,343 万 3,989 円となりました。

認定第 3 号 平成 24 年度牧之原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

< 国民健康保険課 >

平成 24 年度牧之原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めます。
歳入は 4 億 389 万 3,623 円、歳出は 3 億 9,513 万 7,923 円となり、歳入歳出差引残額は 875 万 5,700 円となりました。

認定第 4 号 平成 24 年度牧之原市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

< 高齢者福祉課 >

平成 24 年度牧之原市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めます。
歳入は 37 億 9,070 万 3,819 円、歳出 37 億 2,604 万 5,099 円で、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた歳入歳出差引残額は 6,465 万 8,720 円となりました。

認定第 5 号 平成 24 年度牧之原市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について

< 管理課 >

平成 24 年度牧之原市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定を求めます。歳入歳出ともに、5 万 5,722 円となりました。

認定第6号 平成24年度牧之原市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について **<お茶振興課>**

平成24年度牧之原市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めるものです。歳入は1,183万1,332円、歳出は1,154万8,472円で、歳入歳出差引残額は28万2,860円となりました。

議案第39号 平成24年度牧之原市水道事業会計の利益の処分及び決算の認定について **<水道課>**

地方公営企業法第32条第2項の規定により、平成24年度牧之原市水道事業会計の未処分利益剰余金を処分することについて議会の議決を求めるとともに、同法第30条第4項の規定により決算の認定を求めるものです。

収益的収入及び支出は、収入決算額が10億2,913万8,883円、支出決算額は9億8,132万9,990円となり、消費税を抜いた損益計算においては、3,829万2,901円の純利益となりました。

23年度の繰越金680万355円を加えた24年度の未処分利益剰余金は4,509万3,256円となり、全額を建設改良積立金へ積み立てることで処分します。

また、資本的収入及び支出は、収入決算額1億7,697万9,000円、支出決算額3億6,721万3,522円であり、差し引き不足額1億9,023万4,522円につきましては、損益勘定留保資金等により補てんしました。

議案第40号 平成25年度牧之原市一般会計補正予算（第3号）

<財政課>

平成25年度第3回目の補正で、特例減額分を含む人件費の整理、地震津波、洪水など早急に取り組むべき災害対策事業費、緊急に対応すべき施設の維持管理に関する経費、を対象として補正予算の編成を行いました。

<主な内容>

- ・津波避難タワー整備、木造住宅耐震補強助成、老人福祉センター改修、など

現 計 予算額 16,703,001 千円

今 回 補正額 193,480 千円

補正後 予算額 16,896,481 千円

議案第41号 平成25年度牧之原市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

<国民健康保険課>

今回の補正の主な内容は、歳出では、一般被保険者等療養給付費の支払いや療養給付費等負担金の前年度精算による返還、保険給付等支払準備基金への積立のための増額補正、歳入については、本算定による国民健康保険税賦課額の確定に伴う減額補正や前年度の決算に基づく繰越金などを計上するもので、歳入歳出それぞれ2億1,140万円を増額し、補正後の予算総額を57億9,470万円とするものです。

議案第42号 平成25年度牧之原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

< 国民健康保険課 >

今回の補正の主な内容は、歳出では、前年度賦課の保険料収納分を静岡県後期高齢者医療広域連合へ納付するための負担金の増額補正、歳入については、前年度の決算に基づく繰越金を計上するもので、歳入歳出それぞれ 875 万 5 千円を増額し、4 億 2,214 万 2 千円とするものであります。

議案第43号 平成25年度牧之原市介護保険特別会計補正予算(第1号)

< 高齢者福祉課 >

今回の補正の主な内容は、平成24年度決算に伴う国・県・市等への負担金に超過額等が生じたことによる精算及び賦課徴収費の郵便料の増額で、歳入歳出ともに、6,603 万 1 千円を増額し、補正後の予算総額を 36 億 2,674 万 4 千円とするものです。

議案第44号 公平委員会委員の選任について

< 管理課 >

本年 10 月で 1 人の公平委員会委員が任期満了となるため、委員の選任(再任)について議会の同意を求めるものです。

議案第45号 牧之原市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

< 管理課 >

平成 25 年 5 月の公職選挙法一部改正に伴い、指定病院等の不在者投票管理者には、市町村の選挙管理委員会が認定した外部立会人を立ち会わせる等の不在者投票の公正な実施確保の努力義務が設けられたことから、市内の不在者投票の指定施設における外部立会人の報酬及び費用弁償を追加する改正を行うものです。

議案第46号 牧之原市職員の給与の臨時特例に関する条例の制定について

< 人事研修課 >

静岡県が公表した第4次地震被害想定被害想定では、本市の死者数は県内で最も多い 1 万 4 千人とされ、県は海岸の津波対策に取り組む方針を示しており、国や県が職員給与を削減して、その一部を防災対策に充てる方針とされています。

本市としても、市民の生命・財産を守るため、国・県とともに、地震・津波対策に取り組むこととしており、県が行う職員給与の削減に準じて、職員給与の削減をするために必要な条例を制定します。

< 減額内容等 >

減額率 **一般職** 給料月額 管理職：2%、その他の職員：1% (平均 1.2%)
手当 管理職手当：10%

特別職 (既に実施中) 市長：20%、副市長：15%、教育長：10%

対象者数 410 人 (一般行政職 392 人、技能労務職員 9 人、企業職員 9 人)

減額の期間 平成 25 年 10 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで

削減額 1,110 万円

減額先の充当先 防災・減災対策

ラスパイレス指数 103.2

議案第47号 牧之原市税条例の一部を改正する条例

< 納税課 >

地方税法の一部を改正する法律が平成25年1月1日に施行され、法令に基づき行う不利益処分又は申請により求められた許認可等を拒否する処分について、処分の理由を示さなければならなくなりました。これに伴い、市税条例に基づく不利益処分等の処分に係る理由附記を義務付ける改正を行うものです。(具体的には、差し押さえの通知文に理由を記すようになります)

議案第48号 牧之原市立細江保育園の指定管理者の指定について

< 幼保支援課 >

牧之原市立細江保育園の管理運営に関し、市指定管理者選定委員会により審査・選定した事業者を指定管理者として指定するため、議会の議決を求めるものです。

議会日程

- 9月 3日(火) 本会議 提案説明、総括質疑
- 9日(月) 本会議 通告質疑 - 委員会付託、一部議案審議 - 討論 - 採決
- 10日(火)・11日(水)・12日(木) 委員会 決算連合審査
- 13日(金) 委員会 付託議案審査
- 17日(火)・18日(水) 本会議 一般質問(予備日19日(木))
- 25日(水) 本会議 委員長報告 - 審議 - 討論 - 採決